

特色ある高校づくりのための学校独自プラン 実施報告書

学校名	香川県立高松工芸高等学校
-----	--------------

1 計画

名称	高松工芸 Creative Power 育成プラン
目標	<p>体験活動や地域との交流活動の充実等を通して確かな学力と豊かな人間性を培い、生徒一人ひとりが輝いて学校生活を送ることができるようにする。</p> <p>(1) 学科の特色を生かして、中学生や地域の人等を対象としたものづくり・作品づくり教室や講習会等を実施して学校について理解が深まるようにする。 (2) 職場体験施設等での体験学習やインターンシップを通してキャリア教育の充実を図る。 (3) 地域の専門家による実技指導や講座等の実施により、専門性の向上に努める。</p>
取組みの概要	<p>(1) 中学生や保護者、地域の人を対象にもものづくり等の体験活動を実施する。 (2) 専門家による実技指導、講演会を実施する。 (3) 専門施設等で体験学習等を実施する。 (4) 取組みの情報提供や評価を実施して公表する。</p>

2 実施状況

実施内容	(工芸科)			
	1 専門家による実技指導			
	6/13, 16	3年金工コース20名	板金加工実習(小物入れ)	大山柳太氏
	6/13, 16	2年漆芸コース30名	讃岐蒔髷	川窪 和氏
	5/25, 6/1・8	2年インテリアコース19名	色彩カラーコーディネート	亀田史子氏
	2 保護者対象の体験講習会			
	7/23	金属工芸コース保護者8組		
	3 講演会			
	9/21	2年70名	現代彫刻について	大島よしふみ氏
	4 国民文化祭に出品	1年 出品		
	(デザイン科)			
	1 講演会・対談視聴			
	6/9	デザイン科(全学年)		福田 繁雄氏
	6/9	デザイン科(全学年)		佐藤 卓氏 服部 一成氏
	11/20	デザイン科(全学年)	グラフィックデザインについて	猪子 進氏
2 日本グラフィックデザイナー協会ワンデイスクール				
6/9	デザイン科(全学年)	専門学校穴吹デザインカレッジ		
(機械科)				
1 技術指導講座				
5/20・7/21	2年5名	技能検定3級(機械加工)	金川 茂氏 古市 和己氏	
9/25	3年5名	エンジンの分解・組立	山谷 雅彦氏	
2 講演会				
1/31	機械科(全学年)	企業における評価について	植田 重雄氏	

実施内容	(工業化学科)			
	1 外部の専門家による授業			
	10月	1年40名	環境にやさしい技術について	徳島文理大学
	10月	2年40名	環境関係ISOについて	四電技術コンサルタント
	(建築科)			
	1 交流会			
	2/13	3年33名	香川県建築士会による交流会	建築士会5名
	2 作品づくり			
	通年	全学年	工芸展建築科作品づくり	
	(電気科)			
	1 各種資格試験への取り組み			
	4~12月	全学年	第1種・第2種電気工事士	
		2・3年	第3種電気主任技術者	
		2・3年	初級システムアドミニストレータ	
	2 作品づくり			
	通年	全学年	工芸展電気科作品づくり	
	4~9月	3年	発明工夫作品づくり	
	(電子機械科)			
	1 小中学生向け講習会			
	7/29・30	15名	ミニマイコンカー製作講習会・競技会	2・3年
	2 講演会			
	6/27	2年	最新二足歩行ロボットについて	松田 圭司氏
	1/31	2年	働くことの意義	長川 光弘氏
	3 各種ロボット製作と大会参加			
	11/11・12	2・3年	全国高等学校ロボット競技 全国大会	
	12/17	2・3年	全日本ロボット相撲 全国大会	
	1/8	3年	マイコンカーラリー 全国大会	
1/14	全学年	高校生ロボットアメリカンフットボール 全国大会		
(美術科)				
1 美術館などの見学				
5/2	1・2年	「善通寺」展見学	香川県歴史博物館	
5/23	全学年	付ム・ノグチ庭園美術館見学	付ム・ノグチ庭園美術館	
6/6・8・28	全学年	香川県展見学	香川県文化会館	
2 社会人講師実技指導				
9~12月	1・2年	栄 秀樹 氏		
3 実技講習会				
7/22	全学年	人物デッサン		
7/23	一般17名	人物デッサン		
(生徒会)				
1 部活動活性化の取り組み				
通年	全学年	部活動紹介、応援練習、校歌練習		
2 リーダー研修会				
6/27	全学年38名	環境問題学習	ドングリビジターセンター	
(各科共通の取り組み)				
1 インターンシップの実施				
6・7月	建築・工芸・デザイン・工業化学科			
9月	機械・電気・電子機械科			
2 中学生対象のものづくり・作品づくり講習会				
8/1	参加中学校数48校	参加人数230名		

実施学科・実施コース・実施内容		
実施学科	実施コース	実施内容
工 芸 科	金属工芸	シルバーペンダント制作
	漆芸	彫漆パネル制作
	インテリア	コースター制作
工業化学科		石けんの製造
建 築 科		C A D (コンピュータによる製図)、ペーパークラフト
電 気 科		まんでがんタイマーの製作
美 術 科	デッサン	木炭を使った石膏デッサン
	デザイン	アクリル絵の具とトーンカラーによる平面構成
	水彩画	水彩絵の具による静物画
実施内容	3 職場体験施設見学 8/29 工業科1年66名 私のしごと館見学・職業適性テスト	
	4 各種資格試験受験 4～2月 全科において資格・検定試験を受験	
広報	<p>本校HP上に4月より、きらめくかがわの高校づくり推進事業特色ある高校づくりのための学校独自プラン「高松工芸高校Creative Power育成プラン」を公開した。目的、目標、組織、取り組みの概要と計画、評価等について説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ上にCreative Power 育成プランをアップ (4月) ・ P T A評議員会でCreative Power 育成プランの説明 (5月) ・ P T A総会でCreative Power 育成プランの説明 (5月) ・ 「ものづくり・作品づくり講習会」を報道提供 (7月) ・ 学校新聞でCreative Power 育成プランの内容について説明 (7月) ・ ホームページ上に「ものづくり・作品づくり講習会」の内容アップ (8月) ・ 小・中学生向けミニマイコンカー製作講習会および競技会の案内をホームページにおいて募集をした。 	
成果	<p>(工芸科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大島よしふみ氏の講演会を視聴して、職員も含めて生徒達は、ものづくり、作品づくりに対する姿勢と考え方を学ぶことができ、生徒達には、大いに自信となった。大山柳太氏、川窪和氏、亀田史子氏の講習を受けて、プロの技に直接触れることができ、生徒達には、良い刺激となった。 <p>国民文化祭に作品出品 (公募展) 1年生の出品した作品が、入選を果たすことができた。</p> <p>(デザイン科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本のトップデザイナーから説明がわかりやすい講演会を聴かせていただき生徒がデザインに興味をもってくれた。また、元デザイン科主任の故秋山泰計先生が制作していた「おびからくり」の説明も受け、先人の業績も学習することができた。 ・ 日本の若手デザイナー2人からデザインの発想などの話しを聴かせていただいた。「ロッテクールミントガム」や「雑誌 流行通信」など具体的な例でお話いただいたので発想の展開方法などが学習できた。 ・ 香川県特産の「うちわ」について原点に帰って新しい発想で考え制作したものを持参。7会場に分かれ各講師の先生より講評をいただく。デザインにおける発想の展開を勉強する。本校以外の人達の作品も見ることができ、よい体験ができた。 ・ 事前のアンケートにおける質問事項にも丁寧に説明していただいた中でデザイナーとなったきっかけなどを聞いた。また、猪子 進氏のたくさんのデザイン作品を観る中でコンセプトや展開が生徒にとって非常に勉強になった。 <p>(機械科)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技能検定3級 (機械加工) を受験する生徒を対象 (2年生5名) に実施した。生徒は高度熟練技能者の技能を見聞したり、指導を受けたりする事により、技能が向上し、技能検定3級 (機械加工) に全員が合格した。もう少し多くの生徒に見聞させたい。 ・ 課題研究の小型原付自動車製作班において実施した。始動しなかったエンジンが始動し生徒は感動した。また、外部講師による講義においては、新鮮な気持ちで受講する事ができ、学校 	

以外の情報も得られた。

(工業化学科)

- ・ 我々の周囲で日常的に使用されている技術について、やさしく説明してもらい、非常にわかりやすかったと好評であった。
- ・ 環境保全のための身近なものづくり、学習ができた。

(建築科)

- ・ ものづくりについては生徒各自が製作している作品を工芸展で展示、発表をした。作品製作の遅れている生徒は放課後の時間を利用して製作をした。(2年生)
課題研究の各班の研究成果を工芸展で発表するため、製作活動した。(3年生)

(電気科)

- ・ 各種資格試験の成果
第2種電気工事士試験 38名受験 32名合格
第1種電気工事士試験 26名受験 13名合格
第3種電気主任技術者 15名受験 2名合格 (科目合格6名 12科目合格)
初級システムアドミニストレータ 3名受験 1名合格
合格率84%と前年以上の数値を記録できた。
第1種電気工事士試験にチャレンジする生徒も希望者が増えた。

(電子機械科)

- ・ 各種ロボット大会の成果
第14回全国高等学校ロボット競技 全国大会 『工芸太郎』、『工芸次郎』共にベスト3 2
第18回全日本ロボット相撲 全国大会 3kg級 1台2回戦 2台1回戦
ジャパンマイコンカーラリー2007 予選18位 決勝トーナメント1回戦
高校生ロボットアメリカンフットボール 全国大会 優勝(全国初優勝) 文部科学大臣賞
- ・ 第7回工業系高等学校生徒研究成果発表会 「お掃除ロボの製作」最優秀を受賞
- ・ 第4回技術・アイデアコンテスト全国大会(全工協主催) 「ボール回収機」優秀賞を受賞

(美術科)

- ・ 社会人対象の実技講習会は、17名の参加者があり、モデルによるクロッキーとデッサンによって、絵画の基礎を体験してもらい、受講者からは丁寧でわかりやすい指導であったと好評であった。
- ・ 社会人講師による実技指導はデザイナーの栄秀樹氏に來校していただき、1年と2年生に対して、デザインの発想法やプロダクトデザインに関することまで具体的な指導を受け、多くのデザイン資料の説明や体験談なども交えながらデザイン現場の実状を語ってもらい、再認識することができた。
- ・ 美術科作品展は、デッサン、油絵、水彩画、彫刻、デザインなど美術科の全生徒の作品を展示した。教員と相談しながら生徒は展示方法を体験した。

(生徒会)

- ・ リーダー研修会ではボランティアの方たちと触れ合うことでその精神や必要性、またその喜びを生徒たちも感じてくれており、研修に対する姿勢も積極的である。
- ・ 工芸展ポスターの公募
40点の応募の中から最優秀賞を選出した。



- ・ 日本の環境を守る若武者育成塾において、四国4県から計7校が論文審査を通過した。西条の森、豊島の不法投棄現場、再資源化処理業者などを見学し、各校が環境について話し合った。その後、12月23日に各校で研究した成果を発表した。本校はゴミ分別をテーマに活動を行い具体的な成果を挙げることができ、努力賞を受賞した。

成果



環境学習



若武者育成塾

- ・ 姉妹校作品交流において本校の姉妹校（石川県立工業高校・富山県立高岡工芸高校・佐賀県立有田工業高校）の作品を巡回展示し、各校の成果を発表した。

(全科共通の成果)

○インターンシップ

- ・ 実施後の生徒との会話、感想文集によれば、仕事の大変さを身をもって知ることができ、進路選択に関して非常に役立ったようである。（教員感想）
- ・ 職業理解や進路情報、職業人としての在り方を知る上で、学校だけでは得ることの出来ない成果を得られた。また、実際の仕事や現場の厳しさを理解出来た。（生徒感想）

○中学生対象のものづくり・作品づくり講習会

[参加中学生に実施したアンケート結果（一部抜粋）]

この体験によって、あなたの進路に対する考えはどうなりましたか。

- ア. 高松工芸高校志望であったが、その考えがますます強くなった。
- イ. 進路について迷っていたが、高松工芸高校志望に傾いてきた。
- ウ. 高松工芸高校も選択肢の一つである。
- エ. 高松工芸高校には魅力を感じなかった。
- オ. 志望ははっきりしていない。
- カ. その他()

	人数	割合
ア	97	44.5%
イ	46	21.1%
ウ	63	28.9%
エ	1	0.5%
オ	11	5.0%
カ	0	0.0%
合計	218	100%

[参加生徒感想]

- ・ 非常に楽しい時間を過ごし、工業化学科のことがわかり、進路選択の助けとなった。
- ・ 進路についてとても迷っていたけど、今回の講習会に参加してとても良かった。ぜひ、高松工芸に入学したいと思った。
- ・ 久しぶりに集中して絵をかくことができた。他の人がとても上手ですごく刺激になった。

○職場体験施設見学

- ・ 様々な職業についての見学ができ好評であった。もう少し長く見学したかったという声もあった。
- ・ 日程的にはきつかったが、参加した生徒は肯定的な意見が多く、今後、進路選択を考えるとき大いに参考になると思われた。

○各種資格試験受験

ジュニアマイスター生徒特別表彰全国工業高等学校協会理事長賞受賞

デザイン科3年生（全国で受賞者6名）

- ジュニアマイスター生徒特別表彰者 9名
- ジュニアマイスターゴールド 20名
- ジュニアマイスターシルバー 15名
- 工業技術特級 78名

○ものづくり

第62回香川の発明くふう展

K S B瀬戸内海放送社長賞（分別ゴミ箱） デザイン科3年生
奨励賞 高松工芸高等学校

成
果

各科取り組み写真集



講演会 工芸科



講習会 デザイン科



実技講座 機械科



ものづくり講習会 工業化学科



工芸展作品 建築科



ものづくり講習会 電気科



ロボット競技 電子機械



作品展 美術科